

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 笠間市立岩間第一小学校

担当教諭名 綿引 睦子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成 23年 10月 14日 (金) 9:00 ~ 13:00
対象学年と人数	1～4年生 239名 (8クラス), 5・6年生 123名 (4クラス)
派遣講師名と出身国	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクナゾロフ アザマツ さん (キルギス) ・ラナ さん (エジプト) ・ジャハン イスラト さん (バングラディッシュ) ・ウィルソン ブロンウィン ジール さん (オーストラリア)
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の方の母国語での簡単なあいさつ ・キルギス, エジプト, バングラディッシュ, オーストラリアの紹介(主食, 子ども達の遊び, 民族衣装, 文化など) ・講師の方とのふれあい給食
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	講師の方々が、自分の出身国の文化や生活について、様々な方法で分かりやすく伝えてくださったので、児童は国際理解について興味・関心を高めることができました。また、講師のみなさんが学生さんだったこともあり、児童は親近感をもって関わることができたようです。国によって様々な文化や生活があることを具体的に知ることができて、様々な民族との共生の大切さを児童も教師も感じました。
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・キルギスやバングラディッシュにも、日本のじゃんけん似た遊びがあることを初めて知りました。それから、バングラディッシュのハンカチを使った遊びが楽しかったです。国は違っても似ている遊びがあるのだと思いました。 ・バングラディッシュの国旗は、日本の国旗とデザインがとてもよく似ていました。黄緑色の地にオレンジ色の円が描かれています。日本とよく似ていますが、円が少し左よっていました。わけを聞くと、旗が風になびいた時に、円が中央に見えるようにするためだそうです。日本の国旗のデザインの意味を知りたくなりました。 ・キルギスでは、牛乳ではなく、ヤギの乳を飲んでいそうです。どんな味がするのか、飲んで見たいと思いました。 ・オーストラリアの「鳥の歌」は、とても静かな音楽でした。英語の歌にも静かな音楽があることを知りました。 ・世界には、様々な国、人種、言葉があって、一つ一つの国に様々な文化があるんだなと思いました。 ・英語は聞きなれているけれど、他の国の「あいさつ」や「数」の言い方は難しいと思いました。 ・いろいろな国の「あいさつ」や「数」の言い方を真似して大きな声で言ってみました。楽しかったです。
先生の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化に接し、自分たちの国の文化と比較することができました。例えば、家族を大切に思う考え方は日本と同じでも、エジプトでは夕ご飯は必ず家族全員が揃ってからとるという風習があるそうで、現代の日本の風習とは少し異なることを知り、大変有意義な内容でした。 ・バングラディッシュの公用語のベンガル語で、自分の名前を書いてくださいましたが、まるで模様のようにも見える文字に児童は興味津々でした。 ・講師の方々は、パワーポイントや資料を使うなど、様々な方法で母国の紹介をしてくださったので、児童は意欲的に話を聞いたり体験したりすることができました。話を聞くだけでなく、ゲームや歌などの身体を動かす活動を取り入れてくださったので、児童は時間いっぱい楽しく活動をすることができました。 ・充実した時間を過ごすことができたので、その後の給食の時間でも、物おじせず楽しくコミュニケーションしながら食事を楽しむことができました。

